

日本生活科・総合的学習教育学会

20周年記念 学会シンポジウム 2012

生活科・総合の本質 これからの展望と期待…その2…

創立20周年の節目を迎えた2年目は、昨年に引き続き「その2」として、実践報告を基にした生活科・総合の徹底分析・討論をします。

「実践発表者とそれらを支えるスタッフ」×「指定討論者」による分析・討論形式に、フロアからも参加しての議論は、考えただけでもワクワクしませんか。

(※布村局長のプログラムは、直前の職務の状況等により、変更になる場合もあります)

☆ 日 時 **11月18日(日)午後1時～** (受付12時半～)

☆ 場 所 **立教大学 池袋キャンパス**

第Ⅰ部 講話 「生活科・総合的な学習の時間の具体的方向性」 13:05～13:35
文部科学省初等中等教育局長 布村幸彦 先生

第Ⅱ部 実践報告 生活科・徹底討論 13:40～15:05

司会：田村学（文部科学省）、町井富子（栃木県茂木町立逆川小学校）

実践報告者：白崎洋子（横浜市立立野小学校）家族単元

研究者のサポーター：井戸紀子（近大姫路大学）、大内美智子（横浜市立立野小学校）

指定討論者：倉澤達雄（東京福祉大学）

第Ⅲ部 実践報告 総合的な学習・徹底討論 15:10～16:35

司会：奈須正裕（上智大学）、野口徹（山形大学）

実践報告者：長井明福、永野洋子、谷川智彦、（徳島市助任小学校）防災単元

研究者のサポーター：久野弘幸（愛知教育大学）

指定討論者：江間史明（山形大学）

○閉会行事 16:40～17:00

あいさつ 日本生活科・総合的学習教育学会 会長 寺尾慎一

☆ 資料代 千円

☆ 大懇親会(17時15分～)

☆ 会員以外の方の参加も歓迎